

学校教育におけるJ S Lカリキュラム（中学校編）の開発実施要項

平成16年4月13日
初等中等教育局長裁定

1 趣 旨

日本語指導が必要な児童生徒が学校生活に速やかに適応するためには、学校における効果的かつ効率的な日本語指導が必要である。

しかしながら、日常会話程度の日本語は習得しながらも、教科学習には参加できずにいるという状況が少なからずみられ、こうした教科学習に対応した日本語指導については、各学校で指導にあたっている教員の努力に委ねられているのが現状である。

このような現状を踏まえ、各学校での日本語指導に対する取組みを支援するため、中学校段階における日本語の初期指導から教科学習につながる段階の日本語指導のカリキュラムを開発し、日本語指導が必要な生徒の速やかな日本語習得と教科学習の深化を図る。

2 内 容

- (1) 中学校レベルの教科横断（トピック）型J S Lカリキュラムの検討、開発
- (2) 中学校の国語・社会・数学・理科及び英語の各教科単位の（教科志向型）J S Lカリキュラムの検討、開発
- (3) その他

3 実施方法

学識経験者、日本語指導担当教員、日本語指導協力者等からなる協力者会議を開催し、検討、開発を進める。

4 委嘱期間

平成16年4月13日～平成18年3月31日

5 その他

この事業に係る庶務は初等中等教育局国際教育課において処理する。

学校教育における J S L カリキュラム（中学校編）の開発実施要項

平成 1 8 年 4 月 1 2 日
初等中等教育局長裁定

1 趣 旨

日本語指導が必要な児童生徒が学校生活に速やかに適応するためには、学校における効果的かつ効率的な日本語指導が必要である。

しかしながら、日常会話程度の日本語は習得しながらも、教科学習には参加できずにいるという状況が少なからずみられ、こうした教科学習に対応した日本語指導については、各学校で指導にあたっている教員の努力に委ねられているのが現状である。

このような現状を踏まえ、各学校での日本語指導に対する取組みを支援するため、中学校段階における日本語の初期指導から教科学習につながる段階の日本語指導のカリキュラムを開発し、日本語指導が必要な生徒の速やかな日本語習得と教科学習の深化を図る。

2 内 容

- (1) 中学校の国語・社会・数学・理科及び英語の各教科単位の J S L カリキュラムの検討、開発
- (2) その他

3 実施方法

学識経験者、日本語指導担当教員、日本語指導協力者等からなる協力者会議を開催し、検討、開発を進める。

4 委嘱期間

平成 1 8 年 4 月 1 2 日～平成 1 9 年 3 月 3 1 日

5 その他

この事業に係る庶務は初等中等教育局国際教育課において処理する。

学校教育におけるJ S Lカリキュラム（中学校編）の開発に係る協力者会議本会議委員

（50音順、敬称略）

	赤羽 寿夫	国立大学法人東京学芸大学附属大泉中学校教諭
	池上 摩希子	早稲田大学大学院日本語教育研究科助教授
副座長	石井 恵理子	東京女子大学現代文化学部言語文化学科助教授
	石橋 裕	埼玉県戸田市教育委員会指導主事
	伊東 祐郎	国立大学法人東京外国語大学留学生日本語教育センター教授
	大蔵 守久	財団法人波多野ファミリスクール主管
	川上 郁雄	早稲田大学大学院日本語教育研究科教授
	齋藤 ひろみ	国立大学法人東京学芸大学教育学部助教授
座長	佐藤 郡衛	国立大学法人東京学芸大学国際教育センター教授
	高木 光太郎	国立大学法人東京学芸大学国際教育センター助教授
	寺井 英子	国立大学法人お茶の水女子大学附属中学校教諭
	仲村 秀樹	東京都中央区立銀座中学校教諭
	林 正太	国立大学法人東京学芸大学附属高等学校教諭
	杉元 新一郎	国立大学法人金沢大学教育学部講師

以上 14名

学校教育におけるJ S Lカリキュラム（中学校編）の開発に係る協力者会議部会委員

教科毎の五十音順、敬称略
※平成19年3月現在
※○印は教科部会長

【国語科】

- | | |
|---------|-----------------------------|
| ○石井 恵理子 | 東京女子大学現代文化学部言語文化学科助教授 |
| 伊東 祐郎 | 国立大学法人東京外国語大学留学生日本語教育センター教授 |
| 小川 珠子 | 中国帰国者定着促進センター講師 |
| 佐々木 稔 | 国立大学法人京都教育大学附属桃山中学校教諭 |
| 笹平 みどり | 神奈川県横浜市立仲尾台中学校教諭 |
| 佐藤 静子 | 大阪府東大阪市立小坂中学校教頭 |
| 高田 文芳 | 神奈川県横浜市立港中学校教諭 |
| 寺井 英子 | 国立大学法人お茶の水女子大学附属中学校教諭 |

【社会科】

- | | |
|---------|---------------------|
| 石橋 裕 | 埼玉県戸田市教育委員会指導主事 |
| 小川 郁子 | 東京都江戸川区立葛西中学校教諭 |
| 刑部 吏 | 静岡県浜松市教育委員会指導主事 |
| ○齋藤 ひろみ | 国立大学法人東京学芸大学教育学部助教授 |
| 池田 清恵 | 町田市立成瀬台中学校教頭 |
| 仲村 秀樹 | 東京都中央区立銀座中学校教諭 |
| 山田 勝之 | 東京都足立区立第四中学校教諭 |

【数 学 科】

池上 摩希子	早稲田大学大学院日本語教育研究科助教授
川上 郁雄	早稲田大学大学院日本語教育研究科教授
國宗 進	国立大学法人静岡大学教育学部教授
鈴木 裕	東京都江東区立深川第三中学校教諭
田中 薫	大阪府大阪市立南中学校教諭
谷 啓子	練馬区教育委員会日本語指導講師
傍士 輝彦	東京都千代田区立麴町中学校教諭
○裕元 新一郎	国立大学法人金沢大学教育学部講師

【理 科】

赤羽 寿夫	国立大学法人東京学芸大学附属大泉中学校教諭
大蔵 守久	財団法人波多野ファミリスクール主管
金子 丈夫	国立大学法人筑波大学附属中学校教諭
小曾根 隆	東京都世田谷区立深沢中学校教諭
坂入 俊夫	茨城県結城市立結城中学校教諭
○高木 光太郎	国立大学法人東京学芸大学国際教育センター助教授
土屋 新太郎	岡山県寄島町立寄島中学校教諭

【英 語 科】

梅田 玲子	神奈川県横浜市立潮田中学校教諭
大橋 春美	長野県飯田市立飯田西中学校教諭
久住 治子	千葉県船橋市立船橋中学校教諭
小須田 雅信	群馬県太田市立城東中学校教頭
佐藤 郡衛	国立大学法人東京学芸大学国際教育センター教授
○林 正太	国立大学法人東京学芸大学附属高等学校教諭

以上36名